

令和6年度第5回自立支援協議会テーマ別部会
高次脳機能障がいのある方への就労及び社会参加支援について 議事要旨

1. 開催日時 令和7年1月24日（金） 14時～15時30分

2. 開催場所 まちづくり活動プラザ 1階会議室

3. 出席者 (委員) *団体名のみ記載

(株)徳正、(株)ONE TO ONE、(特非)いちされん、(特非)タオ、

(福)佑啓会、障がい事業課

(事務局)

浦安市基幹相談支援センター

4. 議事次第

1. 開会

2. 議題

(1) 第4回テーマ別部会の振り返り

(2) リーフレットの内容検討について

(3) 今後のスケジュール

3. 閉会

5. 配布資料

議題2資料1 リーフレット内容案

議題2資料2 イラスト案

6. 議事要旨

(1) 第4回テーマ別部会の振り返り

■説明 (事務局)

第4回テーマ別部会（高次脳機能障がい）の報告を行った。

■主な意見

特になし。

(2) リーフレットの内容検討について

■説明 (事務局)

・担当箇所について各委員が作成したリーフレット案について説明を行った。

■主な意見

〈表紙〉

・吹き出しの内容に合わせてイラストを変更したほうがいい。

・ラックに入った際に、リーフレットの内容がわかるようなレイアウトに変更するとより、市民の方が手に取ってくれると思う。

〈裏表紙〉

- ・「頭部損傷」の表現を表紙と統一感を持たせ、かつ伝わりやすくするために、「脳のダメージを受けた後」に変更する。
- ・チェック項目数が多く情報量過多が懸念されたことからチェック項目を整理し、行間を広めにとり、見やすいレイアウトに変更する。
- ・余白に自立支援協議会テーマ別部会で作成したことを記載する。

〈高次脳機能障がいについての説明〉

- ・「障害」→「障がい」の記載に変更する。
- ・「頭部損傷」を「脳のダメージを受けた」の記載にすることでより伝わりやすくなる。

〈見開きページ〉

- ・相談窓口の連絡先は電話番号のみ記載する。
- ・ステージごとに記載された相談事の例は「Q」ではなく箇条書き「・」にする。
- ・イラストは記載内容に合わせたものに変更する。
- ・「社会資源」「同行」など一般的でない用語は伝わりやすい表に変更する。
例：「社会資源」→「自分に合った制度やサービス」等
- ・ステージごとに、セカンドオピニオンとしての活用が可能であることや、家族や会社からの相談も受けることを記載する。

〈デザイン〉

- ・高次脳機能障がいのある方にもわかりやすいデザインを検討し、反映する。
- ・ステージごとに枠や区切りの色を変え、伝わりやすくする。

(3) 今後のスケジュール

■説明（事務局）

- ・各項目について、担当者が次回までに修正することとした。

■主な意見

特になし。